

六甲アイランドCITY自治会 3月度役員会 議事録

開催日時 平成17年3月26日 10時00分～12時00分

開催場所 RICふれあい広場 ホール

役員総数 69 人

出席者数 36 人(委任状提出者 14人)

報告事項・討議事項

六甲アイランド基金申請と報告について

・ 震災後の1996年にP & Gと積水などが7億4千万円程出費して基金として設立。

RICふれあい広場主催で外国人の講演会を毎年10万円の予算で開催し、これまで13カ国の参加があった。

夏まつりは、毎年100万円申請し、昨年と同じ70万円が認められた。

基金の対象となるは、六甲アイランド内だけではなく兵庫県内の団体等であり、ヒヤリングもある。

今年は、自治会、地域振興会などが主催し、8月20日から8月末頃まで「六甲アイランド17年のあゆみ」写真パネル展を開催するが、総経費500万円のうち250万円の助成を申請し承認された。

パルテックをはじめ駐輪場の建設

・ 産業廃棄物処理工場のパルテックに対して神戸市と自治会は、24時間体制で年間の活動を定期的にチェックしており、3年前の総代会決議のとおり、今年も協定を再度交わす。

・ 新たに3月末に駐輪場ができるが、4月4日時点でまだ放置自転車がある場合は、対応を考える。

地域アンケートの状況報告

・ 6760戸程は回収できたが、実際には、まだ700戸以上はあると思う。回収率は30%程。昨年は35%で、回収率は低い。

シティヒルウォーク・防災リーダー研修会

・ 第7回シティヒルウォークは、3月13日に開催。514名の参加があった。

昨年も516名の参加があり、定着してきた。なお、予算も10万円ほどでおさまっている。

・ 同日に防災リーダー研修会が開催され、災害時の、ケガや骨折の処置などが行われた。

各街区ごとに1名がわりあてられ、年1回開催しているが、参加者が少ない。

防災リーダーは、各棟で1名は、必要である。

また、選ばれている人にその認識があまり無いようなので、各街区は、活動しやすい人を推薦してほしい。

震災後、防災福祉コミュニティが出来たときに、防災リーダーも出来た。

自治会とは別組織であるが、防災福祉コミュニティを組織として強化する必要がある。

「国勢調査」の要請

・ 10月1日現在の調査内容がデータとなる。

40名から50名に対して調査員が1名なので、100名程の調査員が必要である。

担当は、東灘区役所総務課調査係である。

14期総代会 スケジュール(報告と計画)

・ 県知事選と重ならないように、14期総代会は、7月10日に開催する。

事業報告について、意見があれば、次回役員会までに会長宛FAX送付する。

当日の資料などは、4月の役員会までには揃えておく。また、六甲アイランド便りでも掲載する。

4月度の役員会(会議案の確認)

・ 各街区から名簿の提出のあった役員のうち、15%ほどの人がまったく出席していない。今後、役員会の終了後は、役員会が長引いても、なるべく専門部会をひらく。

・ 14期総代会の資料の事業内容に各担当専門部会も記載する。

その他

- ・ R Cふれあい広場ホールの名称に広場と付いているので、その場所がわかりにくくなっている。そこで、2月の運営委員会で30万円の予算で看板を設置することがきまった。
- ・ R Cふれあい広場の5周年記念事業として運営委員会に予算50万円が認められ、10月7日を初日として1、2週間ほど間開催の予定。
- ・ 六甲アイランド雨水幹線補修工事を3月下旬から5月末まで行う。

以上

作成日 2005年3月29日
作成者 武川 一志

議事録署名人 稲 荷 眞 三
議事録署名人 前 野 正 美